

横山幸次

区政報告
ニュース

516

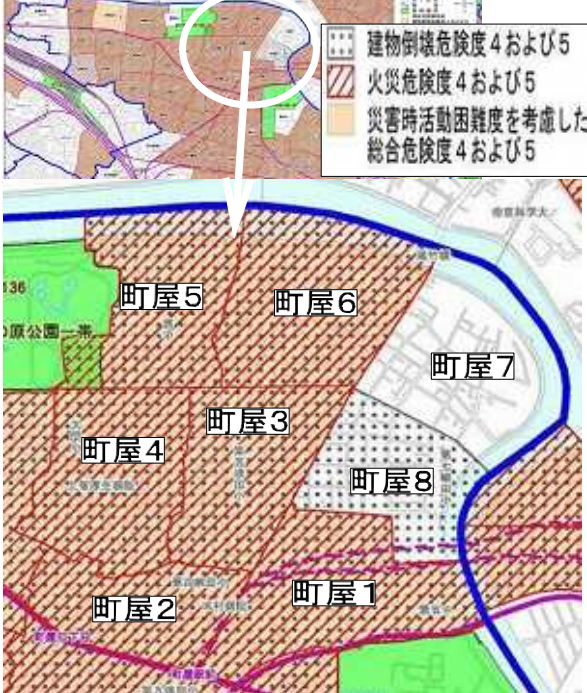
2013年9月29日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp

町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧ください。「横山幸次」で検索して下さい。

地域防災を 考える...

総合危険度・町屋4丁目が全都でワースト1 いのちを守る防災まちづくりは最優先課題



災害活動困難度を考慮した総合危険度

全都上位100位以内の区内町丁目			
全都順位	町丁目	全都順位	町丁目
1	町屋4丁目	43	東尾久2丁目
2	荒川6丁目	52	荒川2丁目
12	西尾久5丁目	56	西尾久6丁目
19	南千住1丁目	65	東尾久1丁目
22	町屋3丁目	69	荒川4丁目
26	西尾久2丁目	92	西日暮里1丁目
27	東尾久6丁目	95	町屋1丁目
36	町屋2丁目	96	西尾久1丁目
39	南千住5丁目	98	東日暮里3丁目
41	荒川3丁目		何と19地区が!

全都上位10地区	
全都順位	区・町丁目
1	荒川区町屋4丁目
2	荒川区荒川6丁目
3	足立千住4丁目
4	大田区羽田6丁目
5	江東区北砂4丁目
6	足立区千住大川町
7	墨田区墨田3丁目
8	足立区千住龍田町
9	足立区柳原2丁目
10	足立区千住柳町

切迫する首都直下地震…政治の責任が問われます
耐震と不燃化、生活道路整備などと思いついた対策を

東京都は、第9回「地域危険度測定調査」を発表。建物倒壊・火災危険度に加え、災害活動困難度（道路の整備状況など）を加味した結果、都内5、133地区の中で、町屋4丁目ワースト1位、荒川6丁目同2位にランクされました。荒川区は、ほとんどが危険度4・5地区で、全都100位以内に19地区が入っています。町屋地域

は、以前から4丁目をはじめ危険地域が多く指摘されて、今回も100位以内に4つも入っています。対策は、もはや待ったなしです。

まず第1に、短期的対策として、町屋4丁目を中心に、簡易なものも含め「耐震」「不燃化」でまず命を守る対策の迅速な実施（既存不適格も含め）、第二に、建物

全体の耐震、不燃化、道路の拡幅、住み替え用の公的住宅の整備、町屋4丁目中心に防災の拠点となるコミュニティ施設整備など本格的に着手すべきです。

今回の質問では、地域のハザードマップ（災害危険度マップ）作成を通じて、地域のみならずとの共同作業にしていける努力を求めました。またそのためには、思い切った財政投入などの決断が必要です。

裏面 尾久の原ダイオキシン問題...など

定例法律相談会

10月7日(月)
午後6時～8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。

生活相談は、随時受け付けています。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627

京成町屋駅改札前にコンビニが進出… 将来補助90号線の用地になるところだが

まちの話題あれこれ

長く覆いがしてあった京成町屋駅の旧事務室跡の空間に最近になってファミリーマートの開店準備が進んでいます。駅構内なので多少便利になるかもしれません。それにしても尾竹橋から町屋駅までコンビニが6軒です。これに京成駅、コンビニもオートバスター状態ではないのか心配です。ところで、今回京成町屋駅のコンビニ部分は、将来補助90号線（道路）が通ることになっていきます。先の話になりますが、このコンビニも暫定

使用のような気がします。いま空き地が自動車や自転車のコインパーキングとして一時利用されているところを多く目にします。この先街の形はどうなるのか。一つひとつが気になります。

横山幸次





尾久の原公園などの土壌調査の結果 18検体から基準値を超えるダイオキシン

東京都環境局は、表層土壌のダイオキシン類濃度が基準を超えた11区画で、更に6mの深さまで調査(6月25日、26日)を行い、その結果について9月11日の荒川区議会・建設環境委員会に報告をしました。

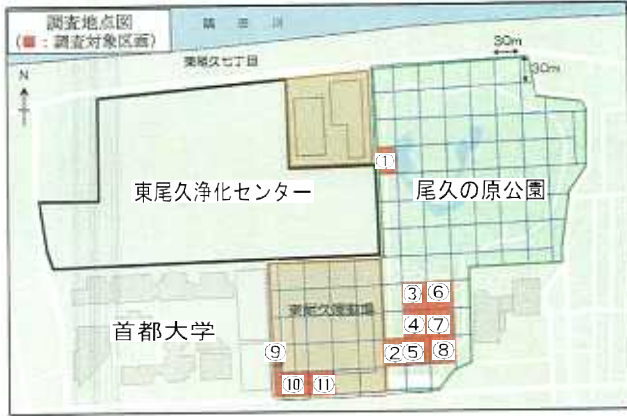
調査の結果では、18検体で(基準値:0.00pg-TEQ/g)を超過していました。

(左地図・表を参照)
 今後は、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく地域指定環境審議会での指定・対策計画の策定・掘削除去や覆土舗装などの汚染対策を行うこととなります。

今後の見通しですが、東京

都は、まだ未定であり、はっきりしないとしています。都内各地の対策の事例を見て、工事開始から1年から2年かかっています。

荒川区内全域で見ても自然を感じ、憩うことが出来る貴重な空間であり、かつ広域避難場所にもなっている所です。安全性を第一にしながらも、早期に汚染処理を行うことが求められます。



都立尾久の原公園								東尾久運動場			
表層	1100	3500	1800	6200	1900	1900	2600	1600	1400	1400	3500
0.5m	440	38000	2100	79000	1800	75	230	580	5100	29	2600
1.0m	87	1700	33000	70000	90000	6400	450	130	19	120	670
2.0m	8400	77	470	85000	440000	4700	71	550	89	2.1	11
3.0m	1700	270	14	1300	120	43	1200	6.9	0.12	1.8	6.1
4.0m	140	400	72	260	270	3	160	1.5	0.27	0.0096	2.9
5.0m	4.3	780	52	360	130	2.5	9.7	2.6	0.44	0.098	0.1
6.0m	6.9	450	62	550	30	0.78	15	0.63	3.6	0	0.0021



こんな風景が見られるのはいつ？

都内での対策事例

大田区大森南4丁目(区道・駐車場等)

2000年9月に判明/最大汚染濃度570000表層近く：2001年11月～2003年3月まで掘削除去

北区豊島5丁目(U R住宅・公園・保育園)

2005年2月判明/最大汚染濃度660000地下5m付近：2007年4月～2008年3月まで覆土・舗装

お知らせ

長寿慶祝の会・記念品配布 10月22日の高年者芸能大会

台風で中止となった今年の「長寿慶祝の会」。情報がうまく伝わらずに、荒天の中、会場のサンパール荒川までこられた方もいました。しかし、大多数の方は、記念品を受け取ることができないままです。そこで再度、記念品配布を10月22日に行います。

正午～午後4時までの間に「長寿慶祝の会」の招待状を持ってサンパール荒川においでください。代理は、2人分まで配布するそうです。

当日は、高年者芸能大会を開催します。時間があればご覧ください。

プログラムは、ノンストップで午前9時45分～午後4時まで76団体の出演予定。



住民税などの延滞税はなぜ14.6%だったの？

この議会に、特別区民税などを滞納した場合に加算される延滞金の利率の引き下げが提案されています。内容は、来年1月1日から延滞金が「特例基準割合+7.3%」に引き下がります。特例基準は、これまでは「商業手形の基本割引率+4%」(今年度は4.3%)が「国内銀行の新規の短期貸出約定平均金利+1%」に変わります。

納税の義務を果たすことで、社会は成り立っています。しかし、経営の行き詰まり、失業などやむなく滞納に陥るケースもありません。その際加算される延滞金は、利率14.6%で、サラ金並みといわれてきました。なぜこの利率だったのでしょうか。調べてみると元々は日歩計算で延滞税を納めさせるものでした。100円に対して日歩1銭・年利息=365日×1銭(1/100円)=3.65円(年利3.65%)となります。現在、延滞の一定期間は、日歩2銭(7.3%)、その後は、日歩4銭(14.6%)で設定したということです。もっとも、戦後まもなく1948年は、日歩5銭、翌年は日歩10銭(36.5%)の時もあったようです。

今回の改正では、日歩計算だけでなく、低下した銀行金利等を一部目安に改善しようとするものです。



延滞金の利率の引き下げ (利率:年利)				
延滞金	14.60%	特例なし	→ 特例基準割合+7.3%	9.30%
1カ月以内	7.30%	特例で4.3%	→ 特例基準割合+1%	3.00%